

HOMETOOL Snowprow

除雪機

SP-1500

このたびは、弊社「除雪機 SP-1500」をお買い求めいただきましてまことにありがとうございます。
ご使用前には必ず取扱説明書をお読みください。なお、取扱説明書は大切に保管してください。

取扱説明書




目次

安全に使用するために	1・2
各部名称	2
仕様／内容物	3
組立方法	4～5
移動方法	5
使用方法	6～7
保守と点検／トラブルの原因と対策	8

安全に使用するために

- ご使用前に「安全に使用するために」を全て良くお読みのうえ、指示に従い正しく使用してください。
- ここに示す注意事項には【警告】と【注意】があります。
- 注意に記載されている内容でも、状況によっては重大な結果に結びつく危険性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってご使用ください。
- お読みになった後は、必ずお使いになる方がいつでも見ることのできる場所に保管してください。

	警告	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険性が想定される内容を示しています。
<ul style="list-style-type: none">•商品の運送途中の衝撃等により、商品が破損したり、取付部品が外れたり曲がったりすることがありますので、ご使用前に必ず確認して正規の状態でご使用くださいますようお願いいたします。•使用後および停電の際には差込プラグを抜くよう心がけてください。•整備点検・部品交換の際は、差込プラグをコンセントから抜いてください。•ご使用前には、本体各部のネジ類がしっかり締め付けられているか確認してください。•製品は大事に扱ってください。誤って落としたり、ぶついたりした場合は、異常の有無を確認してください。•揮発性可燃物（シンナー、ガソリン等）の近くでは絶対に使用しないでください。大変危険です。•電圧は銘板の表示と一致しているか必ず確認してください。100V用のモーターを200Vで使用しますと、モーターが発熱して危険です。•スパナ、レンチ、ドライバー類は使用後すぐに外すようにしてください。スイッチを入れる前には、それらが外してあるか確認してください。•本機を移動させる際、思わぬケガをする場合がありますので、取扱いには十分ご注意ください。•本機の電源コードが破損している場合は、本機を使用しないでください。感電およびショートする危険があります。•運転中、機械の調子が悪かったり、異常に気付いたときには、直ちに使用を中止してください。•作業中は本機の10m以内に人や動物を近づけないでください。•作業中、可動部に電源コードを巻き込まないように十分注意してください。•作業時は、可動部に巻き込まれる恐れのあるロングコート・マフラー等の着用はお止めください。•長い髪は可動部に巻き込まれる恐れがありますので、紐等で束ね、帽子等で覆ってください。•運転時は絶対に可動部に身体の一部を近づけないでください。•運転時は安全確認を行い、二次災害防止のため注意呼びかけを行ってください。•本機を使用中は身体の一部をアースされているものに接触させないでください。感電の恐れがあります。•作業時は周囲の状況に十分気を配ってください。砂利の上の除雪は雪と一緒に砂利が飛び、人に当たってケガをさせたり、車や家の窓ガラス・壁等を破損する危険性がありますのでおやめください。•除雪以外のことに使用しないでください。•地面の状況に注意して作業をしてください。雪質や周囲の状況により転倒し、挟まれたりぶつかったりしてケガの危険性があります。•無理な力を加えないでください。性能を超える負荷を加えると、モーター破損の原因となります。•水のかかる場所や水に浸かる場所では使用しないでください。感電や故障の原因となります。•法令や各都道府県の条例で定められている騒音防止規定を遵守し、周辺に迷惑をかけないように、状況や使用時間帯を考慮してご使用ください。•本機はお子様の手の届かない所に保管し、湿度の高い所、雨のかかる所、直射日光の当たる所は避けてください。		

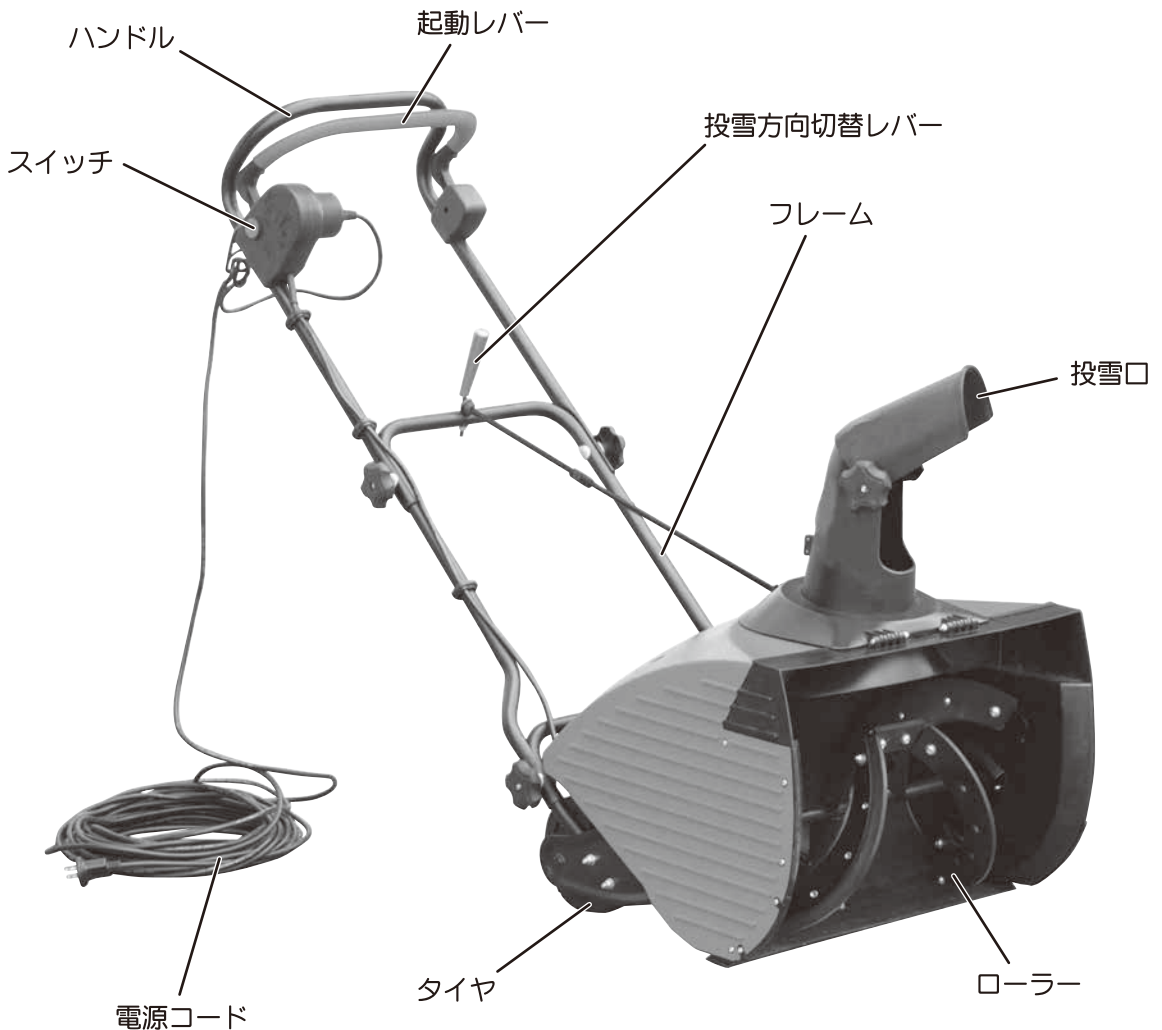


注意

誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- 本機は一般家庭用として開発された商品です。一般家庭用としてご使用ください。
- 電源を入れたままの状態でご機を無人で放置しないでください。
- 近くに人がいないことを確認してから作業を行ってください。
- 作業時は電源コードを引っ掛けないように十分注意してください。
- 作業の能率や、安全のために使用説明書に従って、各部がしっかりと取り付けられているか確認してください。
- 常に電源コードを良好な状態に維持してください。絶縁不良の場合は危険です。
- 電源コードをつかんで本機を引っ張ったり、電源コードを水または尖った角には近づけないでください。
- 電源コードを引っ張って、コンセントから差込プラグを外さないでください。

各部名称



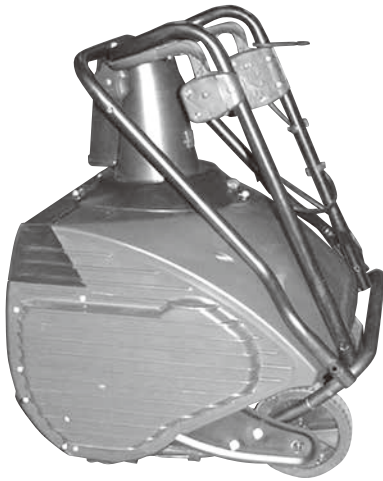
仕様

電 源	单相交流100V 50/60Hz
消 費 電 力	1500W
除 雪 幅	400mm
除 雪 深 さ	230mm
投 雪 方 向	上/右/左
電 源 コ ー ド 長 さ	約20m
本 体 寸 法	W530mm×D1100mm×H950mm
質 量	約18kg

※製品は、改良等のため、予告なく外觀・仕様等を変更することがあります。

内容物

※大きさは実寸比と異なります。



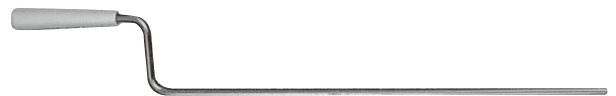
本体 × 1



専用電源コード 20m × 1



投雪方向切替軸 × 1



投雪方向切替レバー × 1



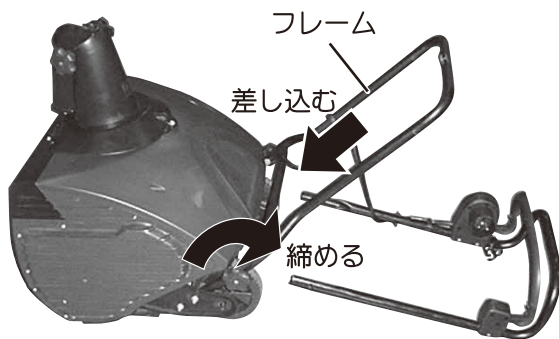
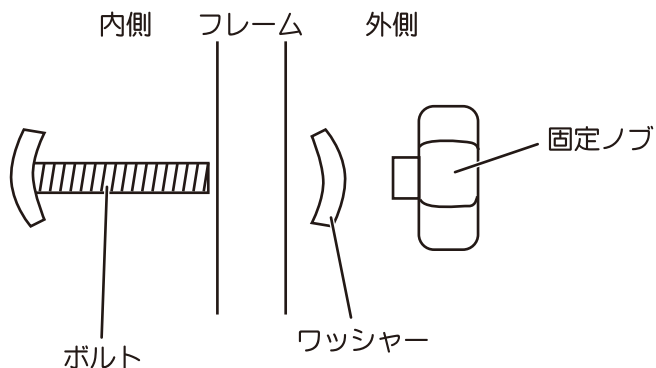
固定ノブ・金具 × 4



ハンドル固定用ネジ・ナット × 2

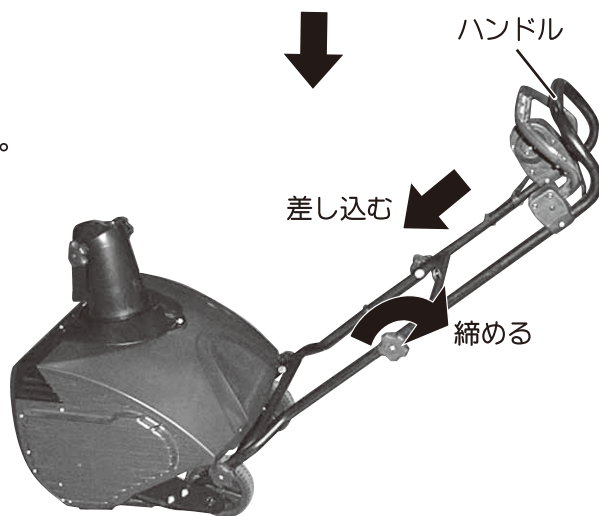
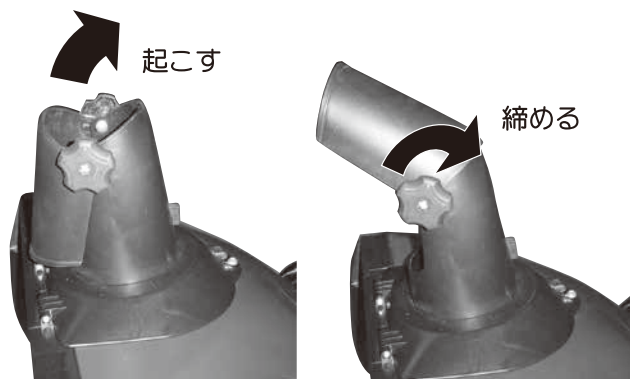
組立方法

- ① フレームを本体に差し込み、固定ノブ・金具（ボルト・ワッシャー）でしっかりと締め付けます。

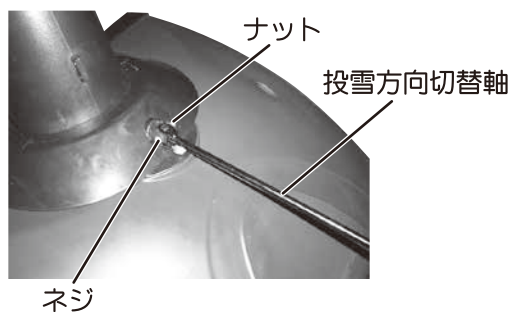


- ② ハンドルをフレームに差しこみ、固定ノブ・金具（ボルト・ワッシャー）でしっかりと締め付けます。

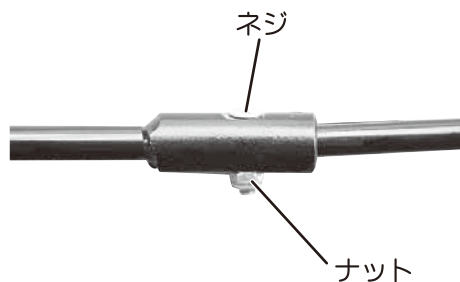
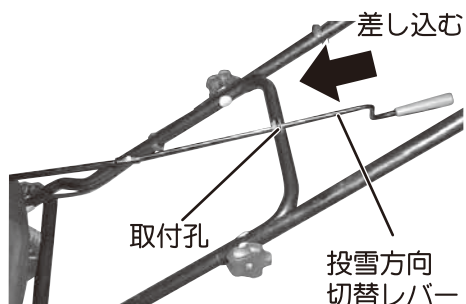
- ③ 投雪口を起こし、固定ノブで固定します。



- ④ 投雪口背面にある取付部に投雪方向切替軸を差し込み、ネジ・ナットでしっかりと取り付けます。

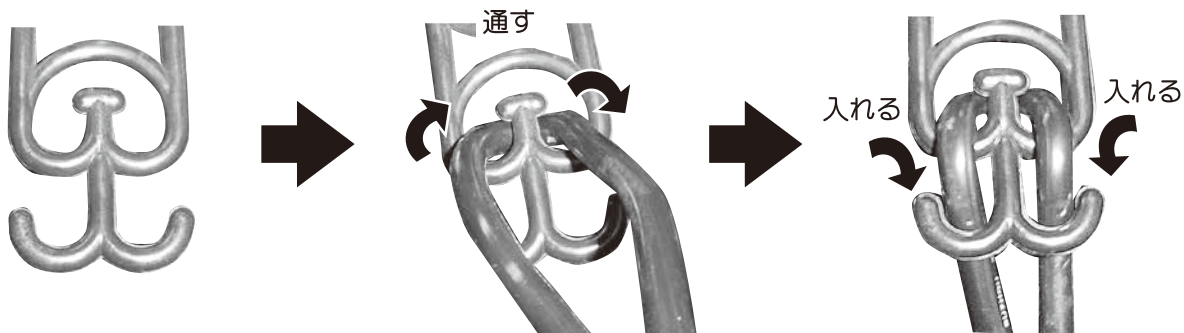


- ⑤ フレームにある取付孔に投雪方向切替レバーを差し込み、投雪方向切替軸に繋げてネジ・ナットでしっかりと取り付けます。

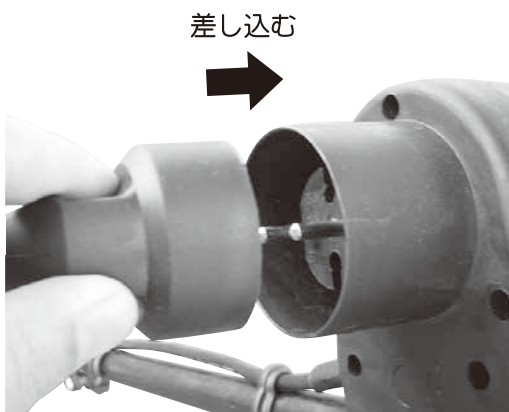


⑤電源コードを本体に取り付けます。

中央に電源コードを通し、下の枠に電源コードを入れて固定します。



⑥本体に電源コードのコネクタを差し込みます。



⚠ 注意

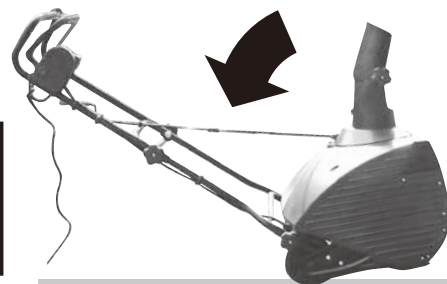
コードフックに電源コードを取り付ける際は、コネクタまでの距離にある程度余裕(たるみ)を持たせてください。距離が短いと、使用中にコネクタが抜けることがあります。

ある程度のたるみを持たせる

The diagram shows the power cord connected to the device. A label 'コネクタ' (connector) points to the plug, and 'コードフック' (cord hook) points to the hook on the device. A note below the diagram says 'ある程度のたるみを持たせる' (maintain some slack).

移動方法

- 移動時はタイヤ側に本体を傾けて引きます。電源コードが届く範囲で、電源コードを引っ掛けないように注意して移動してください。



⚠ 注意

- 移動の際は周りの人や障害物等に気を払ってください。

使用方法

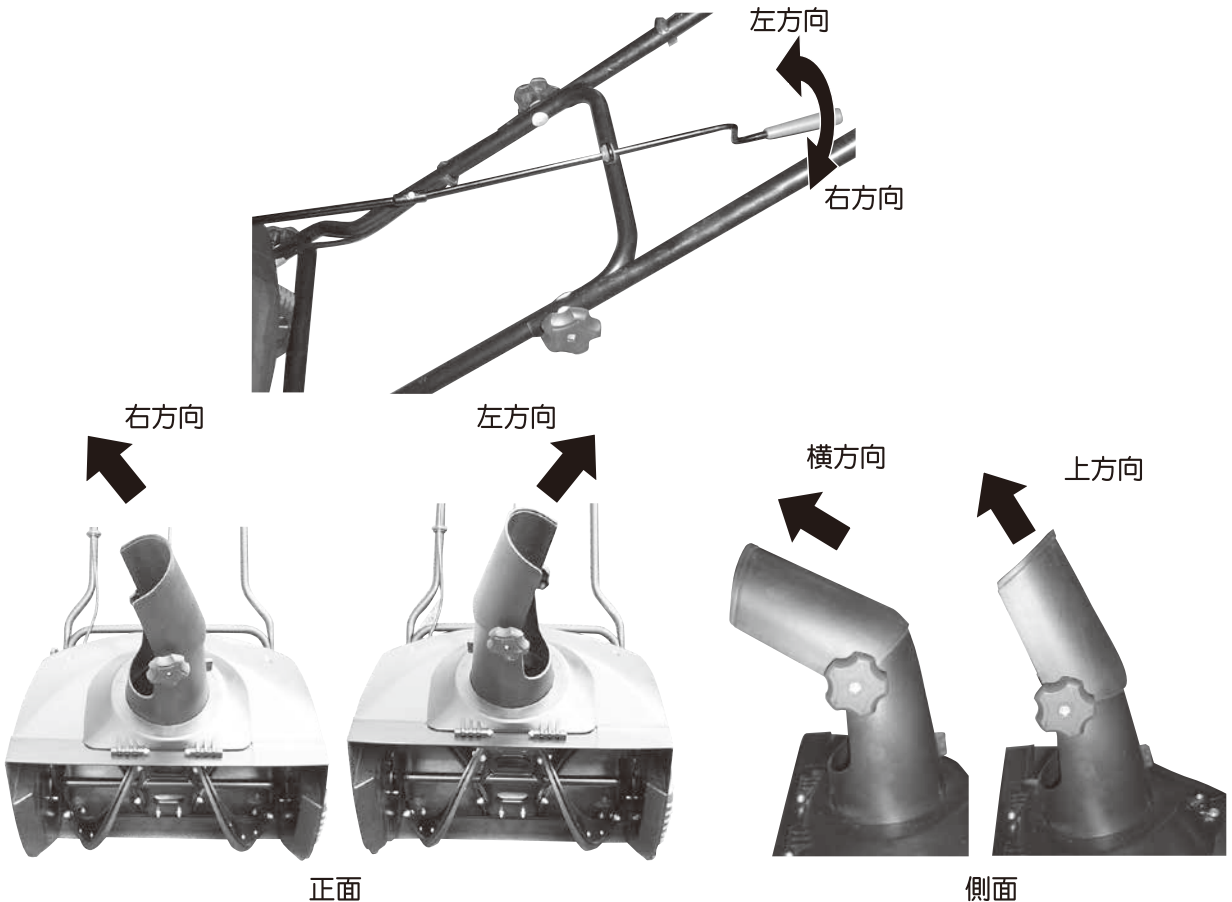


- 運転中、機械の調子が悪かったり、異常に気付いたときには、直ちに使用を中止してください。
- 作業中は本機の10m以内に人や動物を近づけないでください。
- 作業中、可動部に電源コードを巻き込まないように十分注意してください。
- 作業時は、可動部に巻き込まれる恐れのあるロングコート・マフラー等の着用はお止めください。
- 長い髪は可動部に巻き込まれる恐れがありますので、紐等で束ね、帽子等で覆ってください。
- 運転時は絶対に可動部に身体の一部を近づけないでください。
- 運転時は安全確認を行い、二次災害防止のため注意呼びかけを行ってください。
- 本機を使用中は身体の一部をアースされているものに接触させないでください。感電の恐れがあります。
- 作業時は周囲の状況に十分気を配ってください。砂利の上の除雪は雪と一緒に砂利が飛び、人に当たってケガをさせたり、車や家の窓ガラス・壁等を破損する危険性がありますのでおやめください。
- 除雪以外のことに使用しないでください。
- 地面の状況に注意して作業をしてください。雪質や周囲の状況により転倒し、挟まれたりぶつかったりしてケガの危険性があります。
- 無理な力を加えないでください。性能を超える負荷を加えると、モーター破損の原因となります。
- 水のかかる場所や水に浸かる場所では使用しないでください。感電や故障の原因となります。
- 法令や各都道府県の条例で定められている騒音防止規定を遵守し、周辺に迷惑をかけないように、状況や使用時間帯を考慮してご使用ください。

■除雪方法

①ハンドルを廻して投雪方向を調節します。

※投雪方向に人・動物がおらず、壊れやすいものや車・窓ガラス等がないことを確認してください。



②スイッチを押しながら起動レバーを引くとローラーが回転を始めます。

※スイッチを押しながら起動レバーを引かないと動かない安全構造になっています。

⚠ 注意

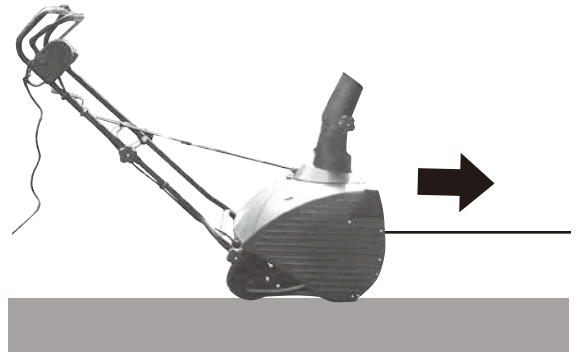
- ・延長コードのご使用は出力の低下による能力不足に繋がりますのでお勧めできません。専用コードの届く範囲内で作業していただくようお願いいたします。



③ローラーを回転させてから雪が積もっている場所をゆっくりと進めば除雪ができます。積もった雪の中に10cm~15cmづつ押し除雪、これを繰り返すのが最適な除雪方法です。

雪質に対しての適応力

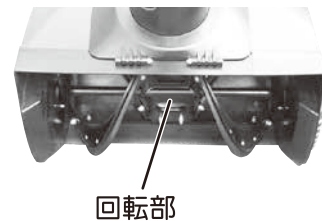
雪	質	適応
新	雪	◎
ざらめ	雪	○
圧	雪	×
凍結した	雪	×



※圧雪・凍結した雪・氷等は、スコップ等を使用して細かくざらめ状に崩してから作業を行ってください。

⚠ 注意

- ・回転部は高速で回転します。手・足等の身体の一部が巻き込まれないよう注意してください。



■安全装置

能力以上の負荷がかかると本体の破損を防ぐため、自動的にモーターが停止します。モーターが自動停止した場合は、約10分間ロックがかかります。（操作をしても作動しません）自動停止した場合はコンセントから差込プラグを抜き、約10分間おいてから作業を再開してください。

■連続使用時間

モーター加熱防止のため、連続使用時間は30分となっています。30分使用したら安全のため10分程度の休憩を挟んで作業を行ってください。

保守と点検

■保管場所について

- 本機は、直射日光の当たらず雨露のかからない風通しの良い場所に保管してください。
- 屋外等、雨ざらしになる場所には放置しないでください。

■折畳

- 保管時にハンドルを取り外し、折り畳むことで省スペース化できます。
- ※折り畳む際はケーブル類に注意し、部品をなくさないようにご注意ください。



トラブルの原因と対策

トラブルの種類	原因	対策
電源が入らない・動かない	<ul style="list-style-type: none">• コンセントから差込プラグが抜けている• 本体から電源コードが抜けている• 安全装置が働いている• 本体の故障	<ul style="list-style-type: none">• コンセントに差込プラグを差し込む• コネクタをしっかりと差し込む• 差込プラグを抜き約10分間休ませる• お買い求め販売店に相談する
ローラーが回らない	<ul style="list-style-type: none">• コンセントから差込プラグが抜けている• 本体から電源コードが抜けている• 操作方法を間違えている• 回転部に異物が詰まっている• 安全装置が働いている• 本体の故障	<ul style="list-style-type: none">• コンセントに差込プラグを差し込む• コネクタをしっかりと差し込む• スイッチを押しながら起動レバーを引くと作動します• 差込プラグを抜き異物を取り除く• 差込プラグを抜き約10分間休ませる• お買い求め販売店に相談する
異音がる	<ul style="list-style-type: none">• 回転部に異物が詰まっている• 本体の故障	<ul style="list-style-type: none">• 差込プラグを抜き異物を取り除く• お買い求め販売店に相談する
突然停止した	<ul style="list-style-type: none">• コンセントから差込プラグが抜けた• 本体から電源コードが抜けた• 回転部に異物が詰まった• 安全装置が作動した• 本体の故障	<ul style="list-style-type: none">• コンセントに差込プラグを差し込む• コネクタをしっかりと差し込む• 差込プラグを抜き異物を取り除く• 差込プラグを抜き約10分間休ませる• お買い求めの販売店に相談する

株式会社 ナカトミ

〒382-0836 長野県上高井郡高山村大字高井6445番地2

●商品についてのお問い合わせは「お客様相談窓口」までご連絡ください。
お客様相談窓口 TEL.026-245-3105 FAX.026-248-9615

商品紹介や取扱説明書のダウンロード等⇒HP:<http://www.nakatomi-sangyo.com>